

安濃町 村主小学校 6年生

にんちしょう

認知症キッズサポーター養成講座



津北部西地域包括支援センターのみなさん

令和5年11月10日村主小学校で「認知症キッズサポーター養成講座」が開催されました。



認知症ってなあに？

さいぼう
脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしてしまふ「脳の病気」です。若くても認知症になることがあります。



「冬の寒い日、学校に行く途中、お年寄りが寒そうな服装で、くつもはかずに座っています。声をかけたら「ちょっと一人でいたい。大丈夫よ」と言われました。

質問:そのまま学校に行きますか。

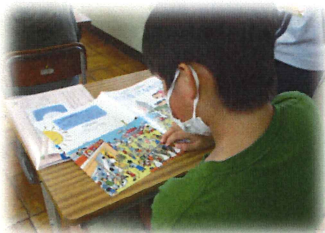
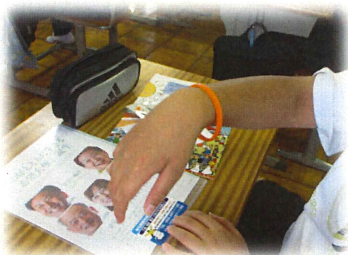
「はい」の意見:大丈夫と言われたから。学校に行って相談する。学校に遅れるといけなから。

「いいえ」の意見:寒くて風邪をひいてしまうから。心配だから。



(坂下先生)
認知症のことを正しく理解してほしい。自分たちで出来ることを見つけて行動してほしいと思います。

当日は、5名の民生・児童委員さんも見学に来られました。坂下先生の体験談も聞かせていただき、改めて認知症に対する理解の大切さを感じました。



オレンジリングもらったよ♪ リングは何人着けているかな？

生活支援
コーディネーター通信
※生活支援コーディネーターは地域のみなさんとともに地域での支え合いの仕組みづくりに取り組んでいます。

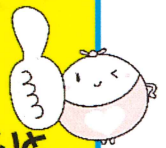
令和5年
Vol.37 11月13日

グループに分かれて話し合いをしています。



認知症の人への対応の
お約束「3つのない」

- 1 おどろかせない
- 2 急かさない
- 3 心を傷つけない



※やってみたくてもおずかしいと思ったら、近くの大人にたのみましょう。